

令和5年度第1回デイサービスセンターしいの木運営推進会議議事録（要旨）

1 開催日時 令和5年10月27日（金）午後2時30分から午後3時30分まで

2 開催場所 豊山町総合福祉センターしいの木 2階 ボランティアルーム

3 出席者

- | | |
|--------------------|------------|
| (1) 利用者の家族代表 | 斎藤 悦子様 |
| 同上 | 戀塚 弘孝様（欠席） |
| 地域の住民代表（諏訪自治会長） | 野原 雅様 |
| （民生協議会会長） | 岡島 清隆様 |
| 豊山町の代表（役場福祉部保険課課長） | 牛田 彰和様 |
| 同上（保健師） | 千葉 幸恵様（欠席） |
| (2) 事務局長 | 堀場 昇 |
| 生活相談員 | 寺村 照子 |
| 看護師 | 岩田 泰子 |

4 議題

報告事項

- (1) 構成員について
- (2) 利用者状況報告について
- (3) 職員配置について
- (4) サービス内容（1日の流れについて）
- (5) 行事報告について
- (6) 職員研修について

5 資料

資料1 令和5年度第1回デイサービスセンターしいの木運営推進会議

- ① 構成員について
- ② 利用者状況報告（令和5年10月1月現在）
- ③ 職員配置

資料2 行事報告

資料3 スタッフ会議、研修実施及び予定表

資料4 デイサービスセンターしいの木パンフレット

6 事務局長あいさつ

コロナ感染状況も落ち着き、利用人数もコロナ前に戻りました。これも、利用者様、家族の方々をはじめ、地域の皆様、関係者の皆様のおかげだと感謝しております。

この運営推進会議は、デイサービスセンターしいの木が、事業所の運営にあたって、地域住民と連携や協力を行うなど地域との交流を図り、地域に開かれたものとすることを目的とした会議となっています。

そのため、運営推進会議の構成員は、この地域の住民代表、利用者のご家族の代表、そして豊山町の職員をお願いをしました。

つきましては、デイサービスセンターしいの木の活動状況を報告するので、忌憚のない意見、評価、助言、要望をいただきたいと思っております。

7 議事

【事務局】 次第の報告事項を資料1から資料3に基づき一括説明

【質問事項】

- ◆ 要介護1～5の方々がいらっしゃいますが、具体的にどのような状態の方で、どんなことをされていますか。
⇒ 同じ介護度の方でも状態はさまざまです。
身体は動けても認知症により記憶力、理解力の低下があり介護が必要であったり、歩くことが困難で車椅子を使って移動されている方などですが、うちに来られている利用者さんは他の施設に比べると、同じ介護度でも比較のお元気で状態が軽く自分でできることがまだまだたくさんある方たちです。介護5の方も寝たつきり状態ではありません。
一日の活動は朝のバイタルチェック、入浴、昼食、体操、歩行訓練、レクリエーション、おやつと皆さん一緒ですが、その動きをするためにどれだけの介助が必要かの違いがあります。
- ◆ 今、33名の登録があると聞きましたが、あと数名増えるのは可能ですか。
⇒ 登録人数の制限はありませんが、一日の利用人数（定員）が18名なので、それを上回る人数の受け入れはできません。
- ◆ デイサービスを利用したい時はどうすればいいですか。
⇒ まずは役場の福祉課に行って介護認定を受けて下さい。その後、ケアマネジャーを決めていただき、どういったサービスを受けたいか受けることが必要かなどを検討してください。デイサービスに行きたい場合は要望を出していただくと、どんなところがあるか、教えていただけます。デイサービスはおためし利用もしているので、その方にあった場所が探せると思います。
- ◆ 紙パンツを使用されている方がみえると思いますが、拒否はないですか。
⇒ あります。デリケートな問題なので使用していただけるまで時間のかかる人もいますが、入浴の際にお話ししたり、状態をみていただくことによって、すんなり履いていただける方もみえます。
- ◆ 他のデイサービスと料金は違いますか。
⇒ サービス提供時間やデイサービスの規模によって違います。
国が定めている基準があるので、それに従い決められています。
事業所により、食事代、雑費などの違いはあります。
- ◆ 民間のデイサービスとの違いは。
⇒ 民間との違いというより、規模の大きさや利用定員、時間、利用日など事業所によってさまざまな違いがあります。また、リハビリ重視、手作りの食事など特徴のあるデイサービスもあります。
- ◆ スタッフの皆さん、腰を痛めたりしませんか。
⇒ 腰痛はありますが、身体的に軽い方が多いので軽度でおさまっています。

【要望事項、感想等】

- ◆ 大変な仕事だということで、頑張ってくださいと労いの言葉をいただきました。
和気あいあいとした雰囲気の中話すことができ参加してよかったという意見もありました。

8 その他

- ・ 次回の日程について、事務局から3月頃を予定している旨を伝達。